

冬眠明けのクマに注意しましょう！



春は、クマが冬眠から目覚め、食べ物を求めて活発に行動します。

山菜採り等で山に入る人も増えますが、クマとの遭遇の危険性が高くなる時期です。

山に入る場合は、クマと出遭わないよう、次のことにご注意ください。

◆クマの出没状況を確認し、危険な場所には近づかない。

細心の注意をもって山に入りましょう。早朝や夕方は特に注意が必要です。

日中はヤブや林などの薄暗い場所には近づかない。

◆クマ鈴、笛、ラジオなど大きな音を出して移動し、クマに自分の存在を知らせる。

クマは聴覚や嗅覚が優れているため、人の接近をいち早く察知し、人を避けます。

◆悪天候の日は特に注意。

雨や風、川の音、霧などにより、クマも人の気配に気づかず至近距離まで接近することがあります。

◆子グマを見たらそっと立ち去る。

近くに母グマがいる可能性があります。母グマは子グマの危険を感じて人を攻撃することがあります。

◆山菜採りは周囲を確認しながら十分注意して。

山菜はクマも好物です。山菜の多いところにはクマもいることが多いので、足跡や糞などを見つけたら引き返しましょう。 (食べ物によって、また体調によって形や色が変わります。)



クマの足跡



クマの糞

◆身近な里山でもクマは暮らしています。

行き馴れた身近な里山でも、クマとの遭遇に注意を払うことが必要です。

◆情報を提供してください

クマを目撃した場合や痕跡を見つけた場合は、下記連絡先又は市町村役場、警察署へ連絡してください。「場所」「時間」「大きさ」「何をしていたか」など

【連絡先】 福島県会津地方振興局 電話0242-29-5295